

苫小牧市教育委員会会議録

会 議 区 分	苫小牧市教育委員会 第 1 回 定例委員会
日 時	平成26年1月24日 自 15時 至 16時18分
場 所	市役所第2庁舎2階会議室
出席委員	委員 長 上 原 毅 委員 佐 藤 郁 子 委員 佐 藤 守 委員 植 木 忠 夫 委員 和 野 幸 夫
欠 席 委 員	
会議録署名委員	佐藤 守 委員
会議録作成職員	総務企画課総務係主事 田 中 亮 太
事務局職員	学 校 教 育 部 長 澤 口 良 彦 ス ポ ー ツ 生 涯 学 習 部 長 生 水 賢 一 学 校 教 育 部 次 長 戸 村 真 規 ス ポ ー ツ 生 涯 学 習 部 次 長 木 戸 克 史 指 導 室 長 中 川 恵 介 ス ポ ー ツ 課 長 野 水 充 子 中 央 図 書 館 副 館 長 今 井 章 子 中 央 図 書 館 奉 仕 係 長 今 野 加 代 子 総 務 企 画 課 長 斉 藤 拓 也 総 務 企 画 課 総 務 係 長 下 濱 辰 哉 総 務 企 画 課 総 務 係 主 事 田 中 亮 太
会 議 案 件	別紙のとおり
会議の経過概要	別紙のとおり

1	委員会開会の宣言（上原委員長） … 15時
2	会議録署名委員の指名（佐藤守委員）
3	会議録の承認
	（上原委員長） 平成25年第16回定例教育委員会（平成25年12月25日開催）
	会議録について何か御質疑ございますか。
	（一同「なし。」の声）
	－会議録どおり承認－
4	教育長の報告
	新年を迎えてから早いもので、もう3週間が過ぎ、各学校も既に3学期に入っております。そろそろインフルエンザが気になるところです。去年は、22日の時点で、6校で6学級が学級閉鎖に入っておりました。今年も、昨日、報告があり、若草小学校で1年生の1学級が、本日から27日まで学級閉鎖になっております。雪の出足も遅いのですが、インフルエンザの動きもあまり目立ったものではありませんが、校長会や教頭会では、通学路の安全確保とインフルエンザの予防対策について配慮をお願いしたところでございます。受験シーズンを迎えて特に中学校では気が抜けないところでございます。
	また、ウイルスでは「ノロウイルス」の食中毒が気になりますが、既に給食センターの調理員、学校の給食配膳員、そして食材納入業者にそれぞれ改めて注意喚起を行

<p>ったところでございます。</p>
<p>それでは前回12月25日の教育委員会以降の報告をいたします。</p>
<p>始めに、教職員の交通事故・交通違反者についてであります。12月の発生件数が、0件であり、取組の成果を喜んでいたのですが、残念ながら1月に入って数件報告が出ております。</p>
<p>また、今年度の発生件数は昨年度を大きく上回っており、子どもの命を守ることが最終的な仕事である教員が、交通違反を犯すことは、自己矛盾を抱えることであり、今後も継続した取組が必要であると改めて感じているところでございます。</p>
<p>12月26日から第44回北海道中学生スケート・アイスホッケー大会が本市で開催されております。フィギアスケートを含めて3種目の競技に多くの中学生選手や関係者が来苦しておりました。</p>
<p>また、1月11日から12日にかけて、スピードスケートの国際大会が高丘リンクで開催されております。3つの国際大会を同時並行で開催され、鈴木正樹前教育委員も実行委員長として大会運営に当たっていました。</p>
<p>次に1月13日が成人式でございました。委員長を始め各委員に御出席いただきましたが、年々新成人の行儀が良くなってきておりますが、それでも、市長の挨拶や成人宣言などの際の私語を慎むことができない若者には、残念な思いもしたところでございます。</p>
<p>18日に第27回苫小牧市子ども会議が開催されました。小学生が5校から7名、中学生が5校から10名の参加があり、2回の事前研修も行い、今年はまちづくりの中で、駅前の活性化について、子どもの視点で、素直な意見をいただいております。今後のまちづくりの貴重なヒントになればと思っております。</p>
<p>今後の日程であります。2月1日からスケート祭り、2月定例教育委員会議を、議会日程の関係から2月10日に予定をしております。</p>
<p>また、管内教育委員会研修会が、私としては議会日程の厳しい狭間ではありますが、17日、18日に予定されております。</p>

ソチオリンピックでは本市の地元選手が大変多く参加をしており、また、女子アイスホッケーでは、連盟主催でパブリックビューイングも予定されているところではありますが、日々の業務にある程度の支障は覚悟して、多くの市民の皆さんと応援できればと考えております。

また、2月13日が公立高校の推薦入学面接、2月18日から19日まで私立高校のA日程入学試験、21日から22日が、同じく私立高校のB日程の試験日になっております。受験シーズンが始まり、インフルエンザと同じく、中学生の学力が大変気になるところでもあります。

(上原委員長) 何か御質問等ございますか。

(一同「なし。」の声)

5 議 案

第1号 ハイランドスポーツハウス条例の廃止について

(スポーツ課長) —「苫小牧市ハイランドスポーツハウス条例の廃止について」の説明—

(上原委員長) 質疑に付します。何かございますか。質疑がないようですので原案どおり決定することよろしいでしょうか。

(一同「はい。」の声)

—原案どおり決定—

第2号 屋内ゲートボール場条例の一部改正について

(スポーツ課長) —「苫小牧市屋内ゲートボール場条例の一部改正について」の説明—

(上原委員長) 質疑に付します。何かございますか。質疑がないようですので原案どおり決定することよろしいでしょうか。

(一同「はい。」の声)

—原案どおり決定—

第3号 苫小牧市いじめ防止基本方針について

(指導室長) —「苫小牧市いじめ防止基本方針(案)」の説明—

(上原委員長) 質疑に付します。何かございますか。確認なんです、協議する機関といいますかね、これが教育委員会の方とそれから学校とそれから苫小牧市で3つが関連してくると思うのですが、常設のところは教育委員会と学校が常設で、市の方は必要なときに設置をするという理解でよろしいですか。

(指導室長) はい。市の方に設置するという部分につきましては、重大事態が発生した際、すなわち、いじめによる自殺ですとかそういう事件化すべきものが発生した際には、市の方で調査機関等を設置することとなります。それは臨時あるいは任意ということになりますけれども、今回のいじめ防止対策推進法においては地方公共団体として条例を設定しなくてもいい設置機関ということでございました。そういったちょっと切離した形で今回設置させていただきたいというふうに考えています。

(上原委員長) 分かりました。はい。他にございますか。よろしいですか。何かあり

ますか。12月の時も色んな説明を受けましたので特によろしいですかね。それでは
質疑がないようですので原案どおり決定することによろしいでしょうか。

(一同「はい。」の声)

—原案どおり決定—

第4号 教育委員会職員の処分について(諮問)

第5号 教職員の事故報告について

(上原委員長) 議案第4号及び第5号についてですが、それぞれ人事案件等がございますので会議規則第21条の規定により秘密会としたいと思いますがよろしいでしょうか。

(一同「はい。」の声)

—原案どおり決定—

6 協 議

なし。

7 そ の 他
(1) 第三次苫小牧市子どもの読書活動推進計画（案）について
(中央図書館副館長) —「第三次苫小牧市子どもの読書活動推進計画（案）」についての説明—
(上原委員長) 質疑に付します。
(佐藤守委員) 2つほどお願いします。今回機構改革がある関係で中には色々機構改革によって教育委員会でなくなるもの等もあるのですが、そういった関連を整理されているのかどうかと、それから指定管理者にこれからの訳ですけれども、その指定管理者と読書推進計画とが何か関連というか何か考えられているところがあるのかどうか、この2点をお聞きしたいと思います。
(スポーツ生涯学習部長) 今回の機構改革に伴いましてこの計画に及ぼす影響というのは全くございません。それと、26年4月から指定管理者制度導入することによって、この計画に及ぼすところというのは、図書館職員の研修の実施、充実等というところで、若干今までと変えてるものでございます。専門研修への派遣や職員研修の実施による研修の充実、今まで職員研修ではなくて、OJTの研修を示しておりましたが、指定管理者自体に社内階層別の研修プログラムを持っていますので、定期的開催していただきたいと思います。全体的な中では指定管理者にすることで変わるものというのはございません。ただ、指定管理者制度を入れることによってICT化への対応とか市立図書館の機能の充実ということで、色んなことを提案させていただいております。指定管理者制度が入ることによって、Wi-Fi化ですとかそれからDVDも取り揃えて、それから音楽配信ですとか電子書籍を扱うというところが大きく変わるところだと考えております。
(佐藤守委員) 具体的な取組ということで、家庭学習会等において家庭での読書の大切さを啓蒙するというところで、青少年課となっているのですが、教育委員会から

<p>離れる課も含めて総合的に取り組んでいるという形の考え方でしょうか。</p>
<p>(スポーツ生涯学習部長) おっしゃるとおりでございます。今まで青少年課は教育委員会にございましたけれども、生涯学習推進基本計画という、それぞれの組織でそれぞれの基本方針に基づいて色んな施策を見ていただくという計画でございまして、図書館の推進計画も子どもを扱う部署でそれぞれの施策に至るということで、教育委員会を離れましても市として全体としてやっていきたいという考えでございますので御理解をお願いします。</p>
<p>(佐藤郁子委員) 18ページの色んな所で今インターネットですとか電子辞書、電子機器、書籍も含めてそうなんです、インターネットを利用する際のルールとマナーについては準備をされているのですが、これは、どの程度、例えば冊子を作るとかそういうような何か計画がもうありましたら教えていただきたいと思います。</p>
<p>(中央図書館副館長) 各学校におきまして、色々な調査や指導において行っていくというふうに聞いております。何かマナーブックのようなものを作成しているというふうなことは今回まだ承知しておりません。</p>
<p>(佐藤守委員) 評価の方ですね。第二次の評価を第三次につなげることになると思うのですが、二次の中にはE評価のところがあるのですが、そこは特に第三次では重点的な取組を考えられているのでしょうか。</p>
<p>(中央図書館副館長) 保育所の保護者やボランティアによる読み聞かせの推進という項目がEの評価なのですけれども、この設問につきまして、先日ありました読書活動推進連絡会におきましても御指摘を受けまして、保育所と幼稚園で1つの項目を評価するのは少し無理があるのではないかとのことでした。保育所に子どもを預ける父兄に読み聞かせをする余裕が考えられないということで、この設問自体を少し検討してみたらいかがかという御意見を受けまして、そのとおりだというふうに考えております。ここのE評価につきましては、設問どおりに評価するとEになりますが、評価項目としてちょっと課題が残っているというふうに考えております。保護者による読み聞かせというのではなくて、外部のボランティア団体等による協力によって読み聞か</p>

<p>せ活動を行い、そういう正式の形が望ましいのではないかと考えております。</p>
<p>(佐藤守委員) これからと幼稚園が一緒になっていくような形になっていくと思うのですが、多分この5年の間にそういうような形というのは多くなっていくと思うのですが、この計画の中にそういった保育所と幼稚園が一緒になることを前提に考えられた何か具体的な取組というのは盛り込まれているのでしょうか。</p>
<p>(中央図書館副館長) この計画案を作成する段階では、幼保一体化を前提とした具体的な取組はございません。この計画案の中で、必要に応じて計画を見直しますというふうになっておりますので、御理解をお願いしたいと思います。</p>
<p>(佐藤郁子委員) 取組状況調べの中の重点の2番、学校図書館の整備充実に関するところなんです、これから色々変わっていくところで学校図書館司書の充実ですとかあと配置ですか、そういうところもお話があるのですが、今回評価やっぱりDとかCとかで、少ないので、教育委員会もそうですが学校として何か考えていることがあって、それがうまい具合に連携して情報を交換できるようなところとなれば、それほどこの活動に入って組み込まれて考えられているのでしょうか。今現在ボランティアでお母様達がなさっている状態と実際に学校を会場としてやっている訳ですから、学校に関する図書館司書教諭の方のお考えの違いというのももちろん出てくると思うのですが、それに情報交換をするようなところとすれば、どこかの活動の中に考えられるのでしょうか。</p>
<p>(中央図書館副館長) 中央図書館では苫小牧市教育研究会図書館教育研究部会との連携がございます。そのほか学校のボランティアさんと交流会がございます。それに図書館スタッフも参加させていただいております。それと、学校図書館の図書委員の交流会というのも年に1度ございまして、学校の図書館状況を知ることができます。意見交換の場としてはございます。それと、25年度には学校図書館業務に専門的な教諭1名が東小学校に配属になりまして、3校の図書館を管理しております。その方との連携も取っておりますし、学校司書の配置等の校内体制の整備を進める検討を進めていけるようになったということで、期待をしております。</p>

(佐藤守委員) 子ども達のアンケートの中でちょっと気になるところがですね、読みたい本はどのようにして用意しますか、それから、読みたい本はどのように探しますかというところなのですが、これは図書館でよく見るとか図書館で探したというのが1番であれば1番いいかなと思って見たら、「読みたい本は買う」、それから読みたい本はどのように探しますかというのは、「友達・家の人に薦められた」というのが合わせると「図書館で探した」よりも多いということなので、この辺のアンケートからですね、図書館に来てもらう何か案がありそうな気がするので、この辺を、計画を変えていくときに、子ども達の要望に応えるような図書館になっていくことをちょっと入れてもらいたいなど。要望です。
(上原委員長) 他にございますか。それでは質疑がないようですので、これで質疑を終結いたします。
(2) 苫小牧市立啓北中学校改築計画(案)について
(学校教育部次長) —「苫小牧市立啓北中学校改築計画(案)」についての説明—
(上原委員長) 何か御質問等ございますか。
(佐藤守委員) 災害対応のため対応トイレを付けるということで、備蓄品とかは、新しく建てる場合、体育館の近くかどこかに設ける予定があるんでしょうか。
(学校教育部次長) 備蓄品につきましては、特別そのための別室を設けるということはありませんので、空き教室に備蓄品を置くというふうな考えで進めていきたいと考えてございます。
(上原委員長) 敷地の中ですが、私達のおやじの会で、敷地の地盤が悪くなくて、工事したり補修したりなんかしたこともあって、砂利も結構入れてもらったりはなんかしたのですが、敷地を舗装とかなんかそういう対応はされるのですか。
(学校教育部次長) 建物の方が終わった後、通常外構工事という形で、駐車場だとか

<p>植栽というようなところを進めて参りますので、当然整備を兼ねて対応するというふうに考えてございます。</p>
<p>(上原委員長) 植栽の話があったのですが、現在すごい木が埋まっていますよね。すると秋に落葉で大変なんですね。どこに文句を言ったらいいのだろうと言っていましたので、植栽の部分でちょっと考えていただければと思うのですが。要望です。他にございますか。</p>
<p>(佐藤守委員) テニスコートも旧体育館跡に造るのですか。テニスコートはなくなりますか。</p>
<p>(学校教育部次長) 配置の場所ですか。まだ具体的に決めておりませんので、もう少し検討いたしたいというふうではございますけれども、空いている敷地に設置をしていくということになるかというふうに考えてございます。</p>
<p>(上原委員長) 他に質疑はございませんか。それでは他にないようですので、これで質疑を終結します。その他何かございますか。</p>
<p>(スポーツ生涯学習部長) 昨年10月25日の第14回定例教育委員会におきまして苦小牧市教育委員会職務権限に属する事務の管理及び執行の特例に関する条例案の制定についてを説明させていただきまして、その中でその時点ではスポーツ課の所掌事務を全て総合政策部に持っていくということで説明をさせていただいて、御質問をお受けしてお伝えさせていただいたのですが、総部当局と色々協議を重ねた結果、学校開放事業、文化においては生涯学習課、スポーツ関係はスポーツ課で所掌しておりますが、学校開放事業につきましては、生涯学習課で時限化して所掌事務として扱うということになりましたので、その点をちょっと変更させていただきたいと思ひまして、御承認いただければなと思ひます。</p>
<p>(上原委員長) 各委員さん、その点はよろしいですね。はい。利用者にとってもその方が便利でしょうから。分かりました。了承いたしました。他に何かございますか。</p>

(スポーツ生涯学習部長) もう1点。勤労青少年ホームを今年度末をもって廃止するのですが、廃止条例案は保健福祉部の方で今準備を進めております。今までは教育委員会の方で管理運営していたのですが、元々あれは補助執行を受けていた業務でございますので、代表課の社会福祉課の方で保健福祉部として廃止条例案を提出することになりましたので御報告申し上げます。

(上原委員長) 今の件もよろしいですね。はい。その他ございませんか。

(一同「なし。」の声)

7 委員会閉会の宣言 (上原委員長) …16時18分